

中津川西部テクノパーク建設推進協議会 役員会 次第

平成 30 年 3 月 6 日 (水) 15 : 00～

坂本事務所 コミュニティ・ルーム

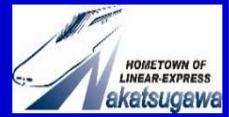
1. あいさつ

2. 議事

■市道五ツ峰～中畑線について

■平成 30 年度事業概要について

3. その他



➤ 中津川西部テクノパーク整備事業 事業内容・スケジュール

■ 本年度事業

1. 中津川西部テクノパーク用地測量業務

【事業目的】

- ・今後の用地取得を見据え、計画区域及び計画区域に隣接する土地の境界確認、測量を行います。
- ・用地測量業務は昨年度より実施しており、茄子川地域振興財団の所有地を中心とした計画区域の東南側は業務を終え、今年度は北西区域の境界確認～測量を行います。

※下記「計画区域参考図」参照

【事業内容】

① 現地踏査・境界杭確認

- ・現地へ立ち入り、現地の状況や既存の境界杭等を確認します。

② 土地登記簿等調査

- ・法務局に収納されている公図等を取得し、土地の面積や形状、隣接者等を調査します。

③ 仮境界杭設置、境界測量

- ・現地の杭等の状況、公図、地権者への聞き取りを基に、仮境界杭を設置し面積を測ります。

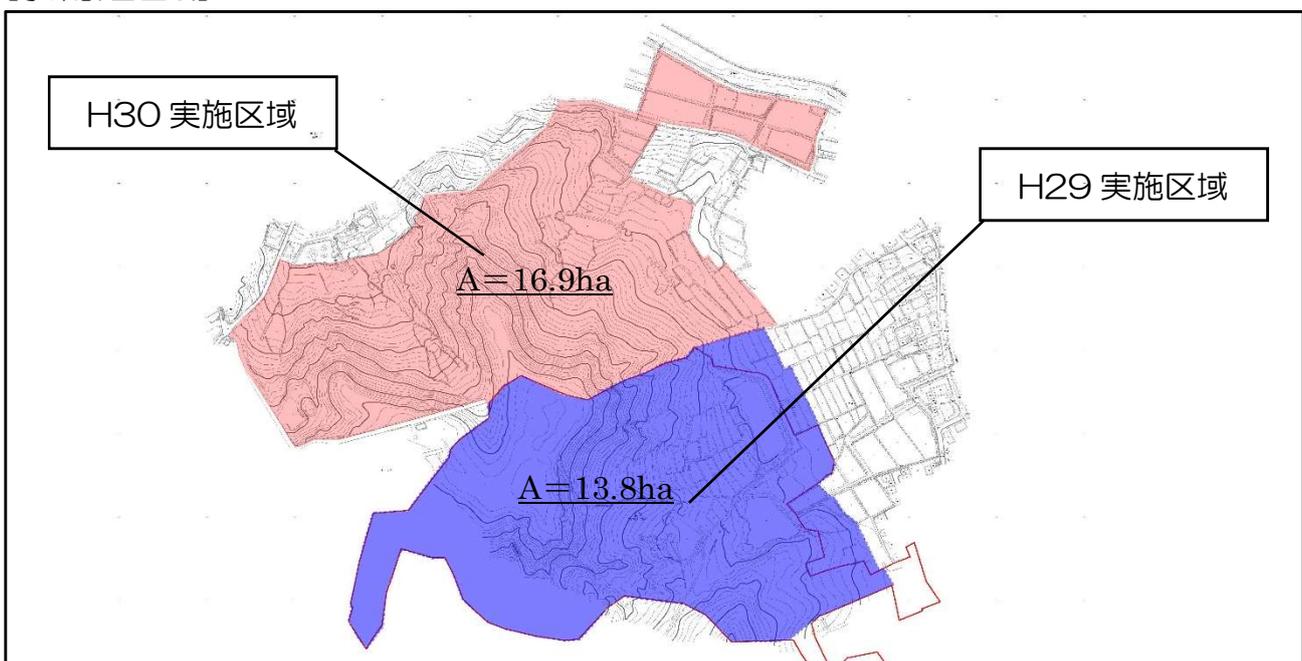
④ 境界確認立会い

- ・地権者による境界確認立会いを行い、土地境界を確定します。

⑤ 用地測量

- ・境界が確定した土地から用地測量を実施し、面積の確定を行います。

【事業計画区域】



2. 中津川西部テクノパーク整備事業に係る環境影響評価業務

【事業目的】

- ・周辺の生活環境や自然環境に配慮して事業を進めるため、岐阜県環境影響評価条例等を参考として、周辺環境の現状を把握するとともに、予め環境に及ぼす恐れのある要因とその程度について予測・評価し、更に必要に応じて環境保全措置を検討することにより、良好な環境の保全を図りつつ、事業の円滑な推進を図ることを目的に実施します。

【予測・評価の要因】

- ・工事期間中の「建設資機材の搬入出」、「建設機械の稼働」、「地形の改変（掘削・盛土）」
- ・施設供用後の「製品・材料の搬入出」、「機器の稼働」、「施設・工作物の設置（存在）」

【事業内容】

1) 現況調査

①大気質、粉じん

- ・大気質と粉じんの現状と地上気象を調査します。

②悪臭物質

- ・敷地境界における臭気の現状と地上気象を調査します。

③騒音、振動

- ・道路構造や交通量、走行速度の計測、交通騒音の現状を調査します。

④水質、地下水

- ・表面水、地下水の現状と水質を調査します。

⑤土壌汚染

- ・土地利用状況、土壌の現状を調査します。

⑥動植物

- ・文献等資料収集及び現地踏査により、動植物の生息・植生状況を調査します。

⑦景観資源

- ・景観資源及び眺望景観についての現状を調査します。

⑧日照障害

- ・日照に係る文献資料の収集、現地踏査により地形等を調査します。

2) 予測・評価

①予測

- ・調査結果に基づき、対象事業の実施が環境に及ぼす影響を予測します。

②環境保全対策の検討

- ・対象事業の実施が及ぼす環境影響の回避・低減を達成するための環境保全対策を検討します。

■作業スケジュール

項 目		調査項目	調査時期	地点数
大気質	環 境	・大気	・四季（各1回）	・事業実施区域内1地点
	道路交通	・大気	・四季（各1回）	・工事用搬車両等及び供用後利用車両等の主な走行ルート沿道4地点
	地上気象	・風向、風速、気温、湿度、日射量、放射収支量	・四季（各1回）	・事業実施区域内1地点
騒音・振動	環 境	・騒音、振動	・平日、休日の各24時間	・工事用搬車両等及び供用後利用車両等の主な走行ルート沿道4地点 （交通量については2地点）
	道路交通	・道路交通騒音、交通量、車両速度等		
悪臭		・特定悪臭物質（22項目）、臭気濃度	・夏季に1日1回	・事業実施区域敷地境界4地点
水質		・生活環境項目（基本性状項目）	・月に1回（年12回）	・事業実施区域周辺の河川4地点
		・生活環境項目（金属等項目）	・年に1回	
		・健康項目	・年に1回	
		・その他の項目	・月に1回（年12回）	
地下水		・地下水環境基準項目	・年に1回	・事業実施区域周辺1地点
		・その他の項目	・月に1回（年12回）	
土壌		・土壌環境基準項目	・1回	・事業実施区域内及び周辺3地点
植物		・植物相	・早春季、春季、夏季、秋季の各1回	・地域環境の特性等から、調査対象種が生息する可能性がある範囲を含む対象事業を実施しようとする地域及びその周辺地域
		・植生		
動物		・哺乳類	・春季、夏季、秋季、冬季の各1回	
		・鳥類	・春季、夏季、秋季、冬季の各1回	
		・両生類、爬虫類	・早春季、春季、夏季、秋季の各1回	
		・水生生物、陸産貝類	・春季、夏季、秋季の各1回	
		・昆虫類	・春季、夏季、秋季、冬季の各1回	
景観		・主要な眺望点の状況等	・夏季、冬季に各1回	・事業実施区域周辺4地点
日照阻害		・土地利用及び地形の状況等	・調査に最も適した時期	・現況を適切に把握することが可能な地点